

ワイヤレスステレオヘッドセット

型名 HA-FX99XBT



＊お買い上げありがとうございます。

●ご使用の前に、この「取扱説明書 スタートアップガイド編」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**お読みになったあとは、大切に保管してください。

- お買い上げの商品本体に表示されている 8 桁の製造番号をお確かめのうえ、下記「保証書」部の製造番号欄にご記入ください。

保証とアフターサービス

保証書

所定事項記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。保証期間はお買い上げの日より 1 年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

製造打ち切り後 6 年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。故障およびその他の状況により、修理ではなく製品交換になる場合がありますので、ご了承ください。

お客様からご提供いただいた個人情報は、保証期間中、およびその後の点検・サービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

- 保証期間中、取扱説明書および本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理をさせていただきます。商品と本書をお買い上げの販売店にご持参ご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合はお買い上げの販売店、またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- 次のような場合は保証期間内でも有料修理にさせていただきます。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書に型名、製造番号、お買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合、または字句が書き換えられた場合。
 - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、風水害、雷その他の天災地変、虫害、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定以外の使用電源（電圧・周波数）による故障および損傷。
 - 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
 - 一般家庭用以外（例えば業務用などへの長時間使用および車輦、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - 消耗品（電池など）の消耗。
 - 持込修理の対象商品を直接当社へ送付した場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理を行なった場合には、出張料はお客様負担とさせていただきます。
- この保証書によって株式会社JVCケンウッドおよびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

お客様の個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、株式会社JVCケンウッドおよびJVCケンウッドグループ関係会社（以下、当社）にて、下記のとおり、お取り扱いいたします。

- お客様の個人情報は、お問い合わせの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
- お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間保管させていただきます。
- 次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

- 上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。
- 法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。
 - お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

ご相談や修理は
製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。
お買い物相談や製品についての全般的なご相談 JVCケンウッドカスタマーサポートセンター
☎ 0120-2727-87（フリーダイヤル） 携帯電話・PHS・一部のIP電話・FAXなどからのご利用は 携帯電話・PHS 0570-010-114 （ナビダイヤル） 一部IP電話 045-450-8950 FAX 045-450-2308 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

© 2017 JVCKENWOOD Corporation

B5A-2376-10

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる人への危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	危険 死亡、または重傷を負う可能性が切迫して生じるおそれがあるもの。
	警告 死亡、または重傷を負う可能性があるもの。
	注意 傷害を負う、または物的損害が生じる可能性があるもの。

危険

- 端子をショートさせない。また、金属製のネックレスやコインなどの金属小物といっしょに携帯または保管しない**

警告

- 自転車・自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しない** 交通事故の原因になります。

- 屋外でご使用になる場合は、周囲の交通に十分注意する** 交通事故の原因になります。

- 分解、改造しない** 故障、発熱、火災・感電の原因になります。

- USB ケーブルは確実に差し込む** 差し込みが不完全な場合は、発火や感電の原因になります。

注意

- 湿気やほこりの少ない場所で使用・保管する** 発熱や発火、感電の原因になります。

- 本機を使用するときは、音量を上げすぎない** 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて使用すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。

使用上のご注意

- イヤークピースが、使用中にはずれて耳の中に残ってしまった場合は、耳に損傷を与える可能性がありますので、自ら摘出は行わず、ただちに医師の診療を受けてください。
- イヤークピースが確実に取り付けられないと、使用中にはずれて耳の中に残る場合があります。ご使用前には必ずイヤークピースが確実に取り付けられていることをご確認ください。
- ヘッドホンなどが直接触れる耳や肌などに異常を感じたら使用を中止してください。使用を続けると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
- 金属部分が直接肌に触れますので、金属アレルギーのある方や、その恐れのある方は使用しないでください。また、気温が低い冬場などは、装着時または使用時に冷たく感じる場合があります。
- 冬場など乾燥した場所では、静電気により耳に刺激を感じる場合があります。
- ヘッドホンケーブルを巻きつけたり、強く引っ張るなどの無理な力を加えたりしないでください。ケーブルが断線し、音が聞こえなくなるなどの不具合が発生することがあります。
- 本機の近くで携帯電話などをお使いの場合、ノイズが入ることがあります。
- 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。ペースメーカーが、本システムの電波の影響を受けるおそれがあります。
- イヤークピースは消耗品のため、通常の使用や保存の状態でも、経年変化で劣化します。劣化によりイヤークピースがはずれやすくなり、使用中に耳の中ではずれて残る場合があります。
- イヤークピースの交換品をお求めの場合は、販売店または、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

主な仕様

再生周波数帯域	20 Hz～20,000 Hz（BLUETOOTH使用時） 5 Hz～40,000 Hz（専用ヘッドホンケーブル使用時）
インピーダンス	16 Ω（専用ヘッドホンケーブル使用時）
電源	内蔵リチウムポリマー充電電池
電池持続時間	約8時間（使用条件により異なります）
充電時間	約2.5時間
使用温度範囲	5℃～40℃
質量	約48 g（内蔵リチウムポリマー充電電池含む）
対応BLUETOOTHプロファイル	A2DP/AVRCP/HFP/HSP
付属品	充電用USBケーブル(0.25 m) スパイラルドットイヤークピースS/M/L各2個 専用ヘッドホンケーブル(1.0 m) キャリングポーチ

・本機の仕様および外観は改善のため、予告なく変更することがあります。

電波について

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
- 日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。また、以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。

- 分解 / 改造すること
- 本機の証明表示 (㊿) を改変すること

2.4 FH 1	2.4：2.4 GHz 帯を使用する無線機器です。FH：FH-SS 変調方式を表します。1：電波と干渉距離は 10 m です。 <p>————：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。</p>
-----------------	---

本機の使用周波数帯（2.4 GHz）では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

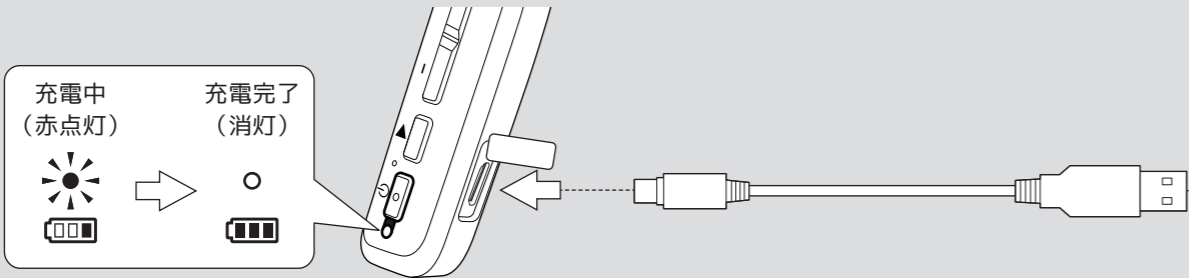
- 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、使用を停止（電波の発信を停止）してください。そのほか、「他の無線局」に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときには、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

その他の情報

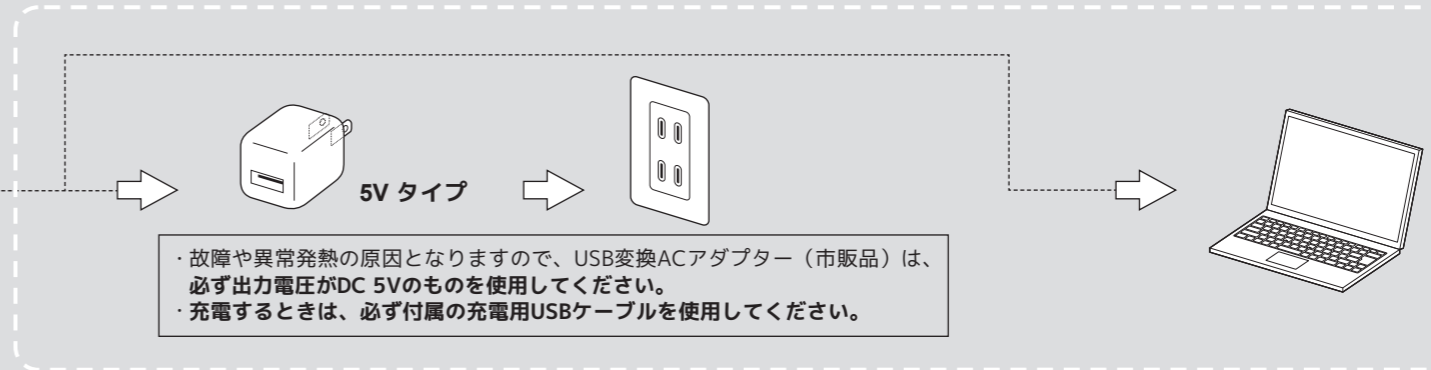
	充電式電池のリサイクルについて 本機に内蔵されている充電電池はリサイクルできます。充電電池の取りはずしはお客様自身では行わないでください。本機を廃棄するときは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
--	--

- Bluetooth®　ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、株式会社JVCケンウッドはライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。
- Qualcomm® aptX™audiolは、Qualcomm Technologies International, Ltd.の製品です。
- は、NFC Forum, Inc.の米国およびその他の国における商標　または登録商標です。
- iPhoneは、米国およびその他の国で登録された米国Apple,Inc.の商標です。
- 当社は日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にこのロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です。

1 充電する



- ・本機を起動中のパソコンなどにつながると、インジケータが赤く点灯し、充電が始まります。
- ・充電時間は約2.5時間です。充電が完了するとインジケータが消灯します。
- ・充電中は操作できません。



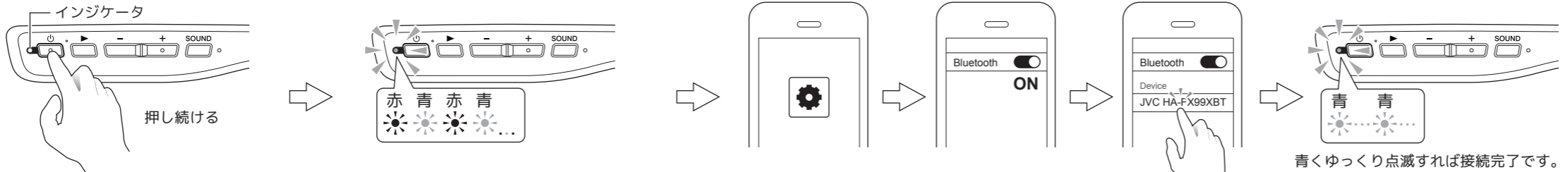
2 初めて接続する

本機の電源が切れている状態から始めてください。

お使いの機器を確認し、(1)か(2)どちらかの方法で本機と接続してください。

*NFCとは 近距離で無線通信を行なうための技術です。NFC対応のスマートフォンをタッチするだけで機器認証を行ない接続ができます。

(1) お使いの相手機器が NFC* に対応していない場合、もしくは対応しているかわからない場合



- (1)-1** インジケータが赤と青に交互に速く点滅を繰り返すまで、図示したボタンを押し続けてください。
- (1)-2** 赤と青に交互に速く点滅を繰り返すのを確認してから、指を離してください。

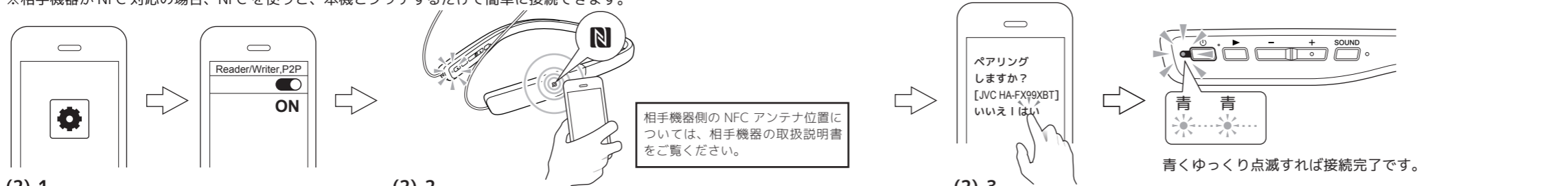
赤と青に交互に速く点滅していない（赤点滅している、など）ときは、下記4.を参照のうえ、いったん電源を切ってから再度上の図で示したボタンを押し続けてください。

- (1)-3** 相手機器側の BLUETOOTH 機能を ON にして、本機を選んでください。

例1 (iPhoneの場合): 「設定」⇒「Bluetooth」⇒「Bluetooth」を ON にする
 例2 (その他のスマートフォンの場合): 「設定」⇒「無線とネットワーク」⇒「Bluetooth」を ON にする
 くわしくは相手機器の取扱説明書をご覧ください。

(2) お使いの相手機器が NFC* に対応している場合

※相手機器が NFC 対応の場合、本機とタッチするだけで簡単に接続できます。



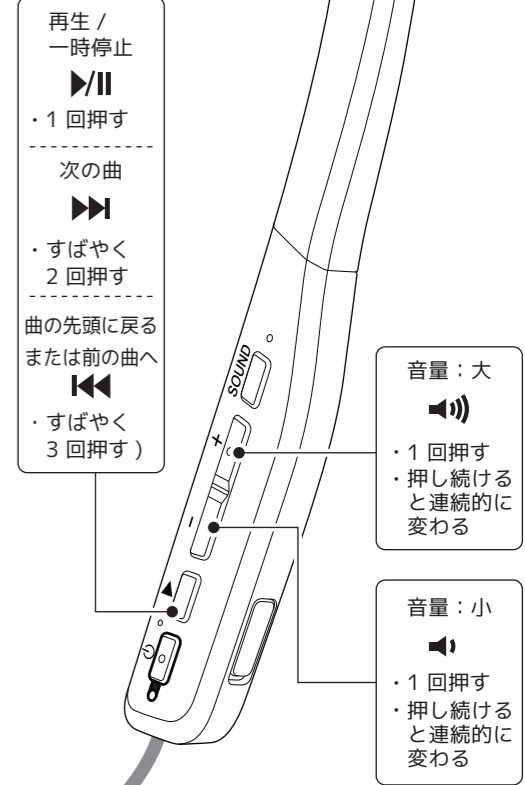
- (2)-1** 相手機器の設定画面から NFC 機能を ON にしてください。
- (2)-2** インジケータが赤と青に交互に速く点滅を繰り返すまで、相手機器の NFC アンテナ位置と本機の [N] をタッチし続けてください。

設定方法の例: [設定]⇒[その他の設定]⇒[NFC/おサイフケータイ設定]⇒[Reader/Writer,P2P]
 くわしくは相手機器の取扱説明書をご覧ください。

- (2)-3** 相手機器の画面の指示にしたがって、接続してください。

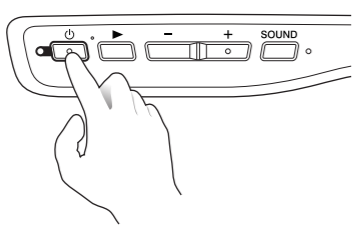
相手機器によっては、(2)-2でタッチしたあとに、本機が赤青点滅をする場合があります。このときは、上記(1)-3を参考に相手機器の BLUETOOTH を ON にして本機を選んでください。

3 音楽を聴く



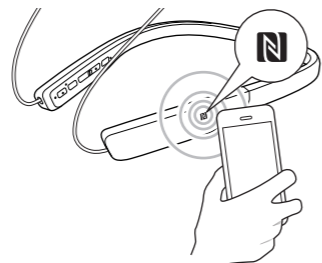
4 電源を切る

<相手機器が NFC 対応でない、あるいは対応が不明な場合>



ボタンを3秒以上押し続けてください。

<相手機器が NFC 対応の場合>

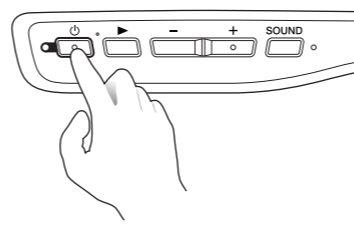


本機とタッチさせてください。

インジケータが完全に消灯すれば電源は切れています。

5 前回接続した相手機器と再度接続する

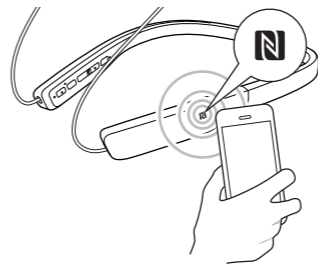
<相手機器が NFC 対応でない、あるいは対応が不明な場合>



本機の電源が切れている状態から始めてください。

相手機器側の BLUETOOTH 機能を ON にした状態で、本機のボタンを3秒間押し続けてください。インジケータが青色にゆっくり点滅し、最後に使っていた機器と自動で接続されます。

<相手機器が NFC 対応の場合>



相手機器側の BLUETOOTH 機能を ON にした状態で、本機と相手機器をタッチさせると、本機の電源が入ります。相手機器の画面の指示にしたがって接続してください。

接続できないときは、もう一度、上記2.から相手機器と接続してください。

<取扱説明書-Web マニュアル編はこちら>

本書は基本操作のみ説明しています。音質調整、ハンズフリー通話、有線接続、「故障かな?と思ったら」などについては、Web マニュアル編をご覧ください。
<http://manual3.jvckenwood.com/accessory/headphones/jp/>



<スマートフォンなどの対応機種情報ははこちら>

機種によっては操作できない機能があります。スマートフォンなどの対応機種については、当社のホームページをご確認ください。
<http://www3.jvckenwood.com/accessory/support/>

